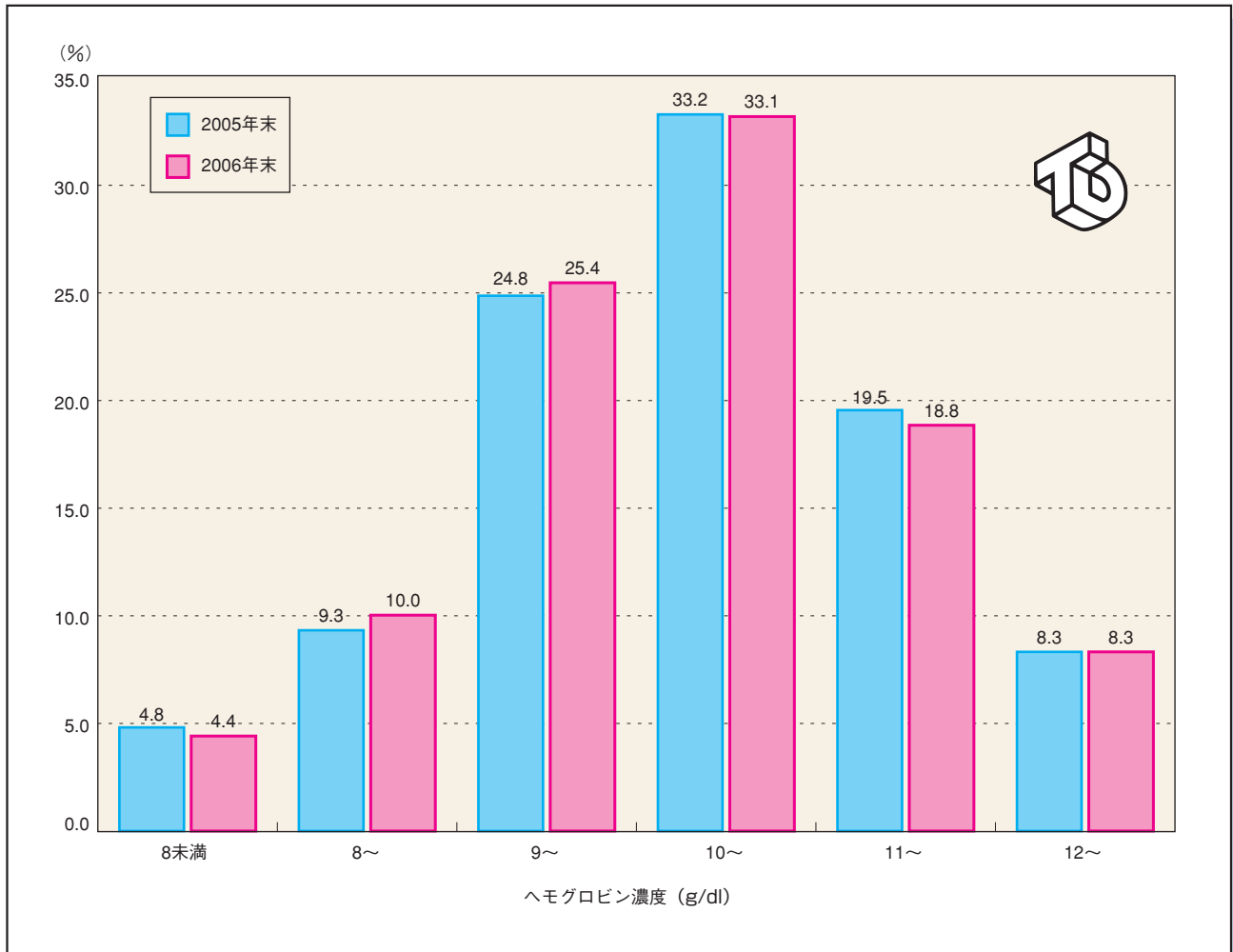


2) 慢性透析患者の腎性貧血治療の現状

(1) 慢性透析患者のヘモグロビン濃度の分布 2005年末と2006年末 (図表25)



ヘモグロビン濃度 (g/dl)	8未満	8~	9~	10~	11~	12~	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
2005年末患者数 (%)	6,564 (4.8)	12,707 (9.3)	33,785 (24.8)	45,231 (33.2)	26,608 (19.5)	11,298 (8.3)	136,193 (100.0)	31,919	168,112	10.23	1.37
2006年末患者数 (%)	9,529 (4.4)	21,622 (10.0)	54,878 (25.4)	71,654 (33.1)	40,619 (18.8)	17,876 (8.3)	216,178 (100.0)	33,779	249,957	10.23	1.33

解説

慢性透析患者の透析前ヘモグロビン濃度の分布を、2005年末と2006年末の時点で示した。2005年末の平均値は 10.2 ± 1.4 g/dl (平均 \pm 標準偏差)、2006年末は 10.2 ± 1.3 g/dlと有意差は認められなかった。しかし、ヘモグロビン濃度8.0g/dl未満の患者が0.4%減少、ヘモグロビン濃度11.0g/dl以上の患者が0.8%減少していた。